エネルギー機械工学科		1年次		2年次		3年次		4年次	
<u></u>	T -1-4-1	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
グレード		I		П			Ш		
理工学共通科目 自然科学に共通する数学、物理の基礎となる考え方、および電気・電子、管理などへ の基礎および応用についても学びます。		数学基礎1					知的財産権		
		数学基礎2 物理基礎1 電気回路基礎 →	物理基礎2 電子回路基礎				管理工学		
数学·物理科目		解析学I ———	解析学Ⅱ	· 応用数学I	応用数学Ⅱ ——	<ul><li>フーリエ・ラプラス解析</li></ul>	ī —		検素解析
に学の基礎となる数学、物∃ 料目を学びます。	埋に関する	線形代数学Ⅰ→	確率・統計Ⅰ			· 解析力学 ——	→ 統計力学		理工学コース
機械工学基礎科目		製図学							- 夕古择設計
エネルギー機械工学に関連 する設計や製図、機械物理 実験や機械工学実験、さらに コンピュータ関連科目につい て、演習を行いながら実践的 に学びます。	設計製図	機	機械製作法	1150106.3		機械	公計製作 ———— → 機械設計法演習		/ X 1/X 0X 01
	実験			機械物	理実験		工学実験		
	演習	概論			コンピュータ → プログラミング	・ 数値計算・同演習	<ul><li>数値シミュレーション 学外実習 特別機械工学実験</li></ul>	英書講読 卒業論文Ⅰ	・卒業論文Ⅱ
機械工学専門科目			工業材料I ——			→ 工業材料Ⅱ		弾性力学	
主にグレードIIから始まり、機械 工学における専門科目につい て学びます。特に、機械工学 専門科目では、材料コース、熱・ 流体コース、機力・制御コー スおよび理工学コースがあり、 各自エネルギー機械工学に最	コース			材料加工I —— 材料力学I —→ 材料力学I演習→		→ 材料力学Ⅲ — —	<ul><li>材料加工Ⅱ</li><li>連続体力学</li></ul>		塑性力学
	熱・流体				mar: 2 = 1:377 m	→ 流れ学Ⅱ·同演習 — → 熱力学Ⅱ·同演習 —	,,,,,,	伝熱工学	流体工学
関連が深いコースを集中的 :履修することにより、より高 :な専門知識、技術の修得								移動現象論	エネルギー変換工
を行い4年次(グレードⅢ)に 設置されている卒業研究への 力を養います。エネルギー機械 工学科では、主に熱・流体コー ス、機力・制御コース、理工学 コースにおいて、エネルギー機 械系の研究テーマの基礎とな	機力・制御 コース			ディジタル制御・同演習		11010075 7 - 11171 m	<ul><li>→ 機械力学II・同演習 —</li><li>→ 制御工学II・同演習 —</li></ul>		
	理工学					解析力学	統計力学		複素解析
科目が多く設置されています。						(理工	学コースのカリキュラ	ムについては数学・物	物理科目欄も参照)

- ●エネルギー機械工学科ではグレード制を導入しており上記の履修年次は標準的な配当年次です。
- ●卒業論文Ⅰ、Ⅱは研究室に所属し、テーマに従った研究実験を行い、論文としてまとめます。機械システム工学科と共同運営されています。